

精華小学校保護者様

令和3年4月22日

多治見市立精華小学校
校長 渡辺 裕之

令和3年度 水泳授業の中止について

春爛漫の季節を迎え、保護者の皆様にはお健やかにご活躍のこととお喜び申し上げます。日頃から、学校教育にご協力いただき、誠にありがとうございます。

3月7日、岐阜県に出されていた緊急事態宣言が解除されました。しかし、早くも新型コロナウイルス第4波が関西圏を中心に猛威をふるい、大阪府や東京都等では緊急事態宣言発令の準備がされ、この地方への影響が心配されているところです。

本校では、基本的な感染防止対策としてマスク・手洗い・3密を避けた行動、異学年交流の見合わせ、歌ったり楽器を演奏したりする活動は体育館やグラウンドで間隔を十分確保して実施、「健康チェックカード」を利用した毎日の健康観察（発熱、風邪症状の有無）等、対策をとっているところです。

このような中で、水泳授業実施の判断をする時期となりました。文部科学省から水泳指導の取扱いを記した通知文（令和3年4月9日付事務連絡『学校の水泳授業における感染症対策について』スポーツ庁政策課学校体育室）では、以下のように記されていました。

体育は実技を伴う教科であるため、特に児童生徒の健康と安全を第一に考えて、学習の内容や形態、授業の実施場所や時期等を総合的に考慮しながら、感染リスクへの対策が必要となります。

特に、水泳の授業においては、複数学級による合同授業の実施に伴い多くの児童生徒が同時にプールや更衣室を使用したり、複数の児童生徒が組になる形態で安全の確認をしながら学習を行ったりするなど、児童生徒の密集・密接の場面が想定されるため、様々な感染リスクへの対策を講じる必要があります。

このため、**児童生徒の健康と安全を第一に考えて、地域の感染状況を踏まえ、密集・密接の場面を避けるなど、下記の事項（省略）を十分に踏まえた対策を講じた上で、水泳授業の実施について検討してください。**

そこで、本校では、次の理由から今年度も水泳授業を中止します。2年連続で中止となりますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

① マスクを外す時間帯であるプール内や更衣室で、密になることを避けられない。

* 空き教室を十分確保できる学校では、空き教室等を更衣室として利用することができますが、本校には空き教室が殆どありません。プール横の更衣室で、一度に多くの児童が着替えることは避けたいです。

* 本校には26学級あり、一度に多くの児童がプールに入ります。プール内だけでなく、プールサイドでも、密になることを避けられません。

② 学校医や学校薬剤師から「今年度もプール実施は難しい」と助言があった。

* 「第4波の影響が今後出てくることも予想され、リスクがあることは避けた方がよい。」とも助言されました。

従って、水泳授業で利用する水着等の購入を控えていただきますようお願いいたします。